



BRC-W14VG 追加マニュアル

1 BitTorrent クライアント

本製品は、BitTorrent プロトコルを利用してファイル共有ができるクライアント機能を装備しています。お使いのコンピュータのリソースや起動時間を気にせずにファイル共有ができるようになります。

BitTorrent（ビットトレント）について

BitTorrent は 2001 年にブラム・コーエン氏が開発した P2P ソフトウェアのプロトコル、およびこれを採用した P2P ソフトウェアのことを指します。

最近では、米 BitTorrent と映画配給会社の提携による映画の提供が発表されたり、BitTorrent 用のファイル検索機能・ダウンロード機能を搭載したブラウザが発表されるなど、大変注目されているプロトコルです。

BitTorrent の特長

BitTorrent が他の P2P ソフトウェアと大きく異なるのは人気のあるファイルであればあるほど、ダウンロードが速くなることです。BitTorrent は非匿名性の P2P ネットワークになっています。このため、違法ファイルの悪用を防ぎつつ、インターネット上の資源を有効利用してアプリケーションや、マルチメディアファイルの共有を可能にします。

■操作方法

BitTorrent 機能は、本製品に USB ハードディスクまたは USB メモリを接続している時だけ使用できます。

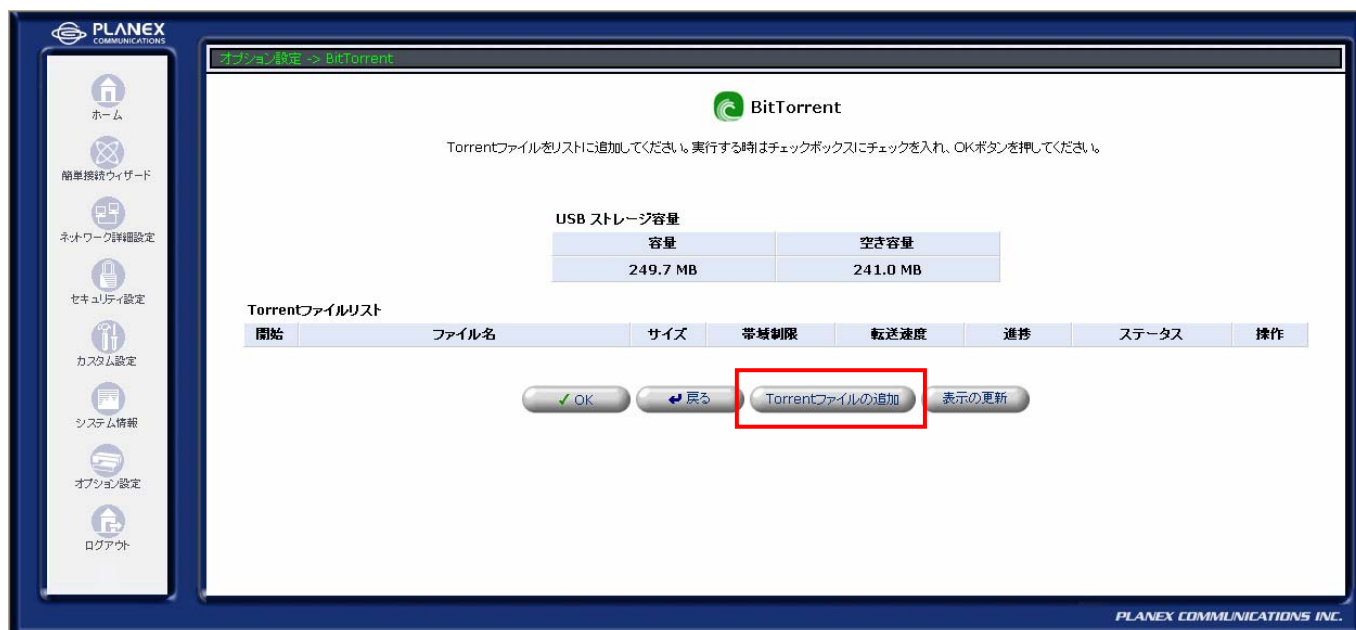
操作を始める前に本製品の USB ポートに USB ハードディスクまたは USB メモリが接続されていることを確認してください。

- 1 インターネット上の Web サイトなどから Torrent ファイル[※]をダウンロードし、コンピュータに保存します。
※BitTorrent 形式のファイルを指し、コンテンツファイルのインデックスに相当します。拡張子は「.torrent」です。BitTorrent ファイルは公式ホームページ「<http://www.bittorrent.com/>」などからダウンロードすることができます。
- 2 ブラウザで本製品の設定画面を開きます。
- 3 サイドバーから「オプション設定」→「BitTorrent」を開きます。



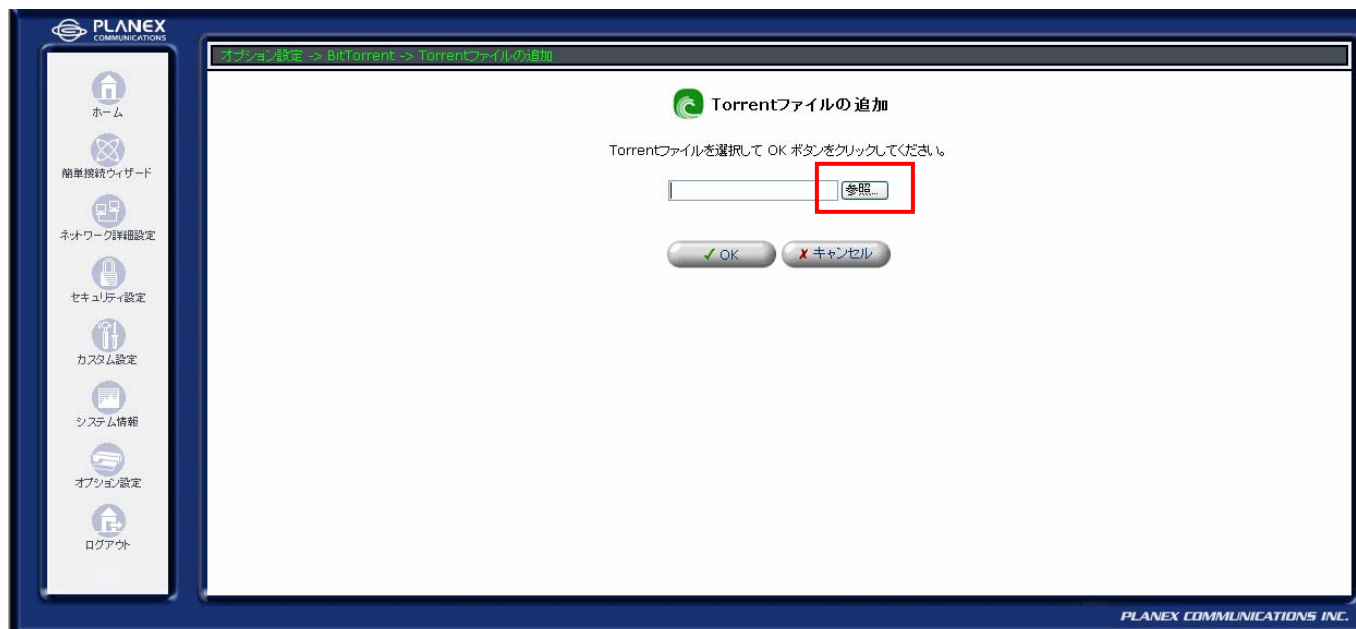
「BitTorrent」が表示されます。

4 「Torrent ファイルの追加」 をクリックします。



「Torrent ファイルの追加」が表示されます。

5 「選択」 をクリックし Torrent ファイルを指定します。

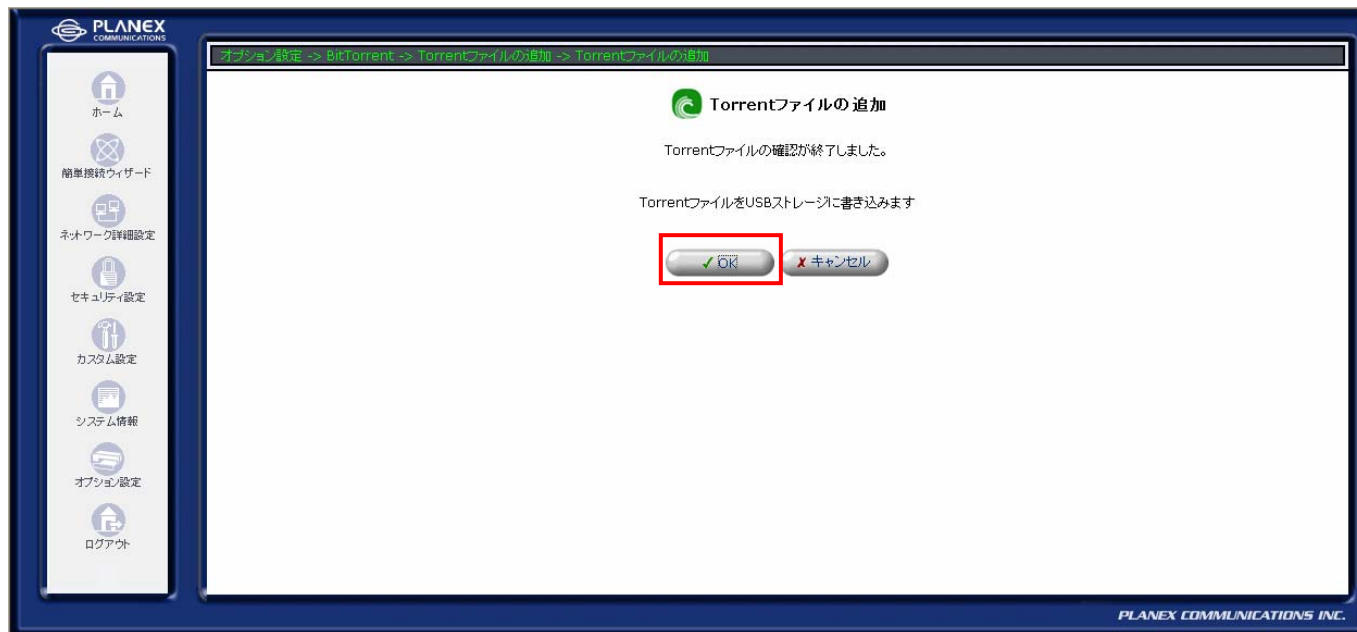


6 「OK」 をクリックします。



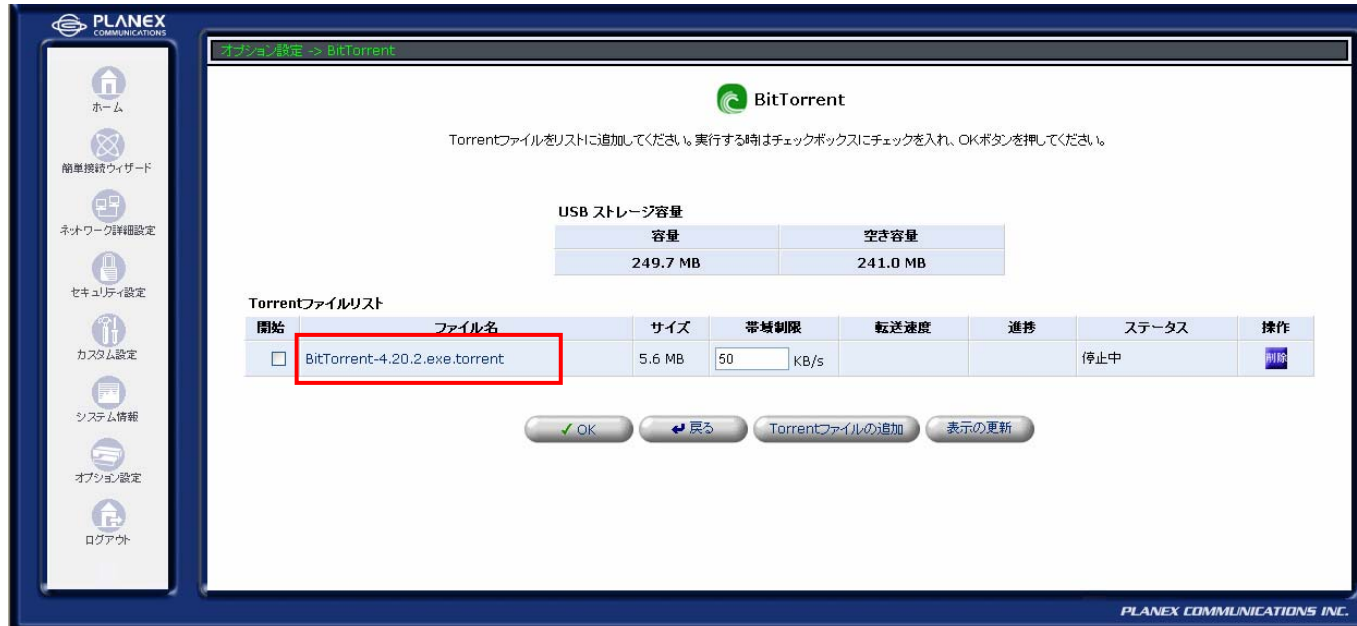
「Torrent ファイルのアップロード」が表示されます。

7 [OK] をクリックします。

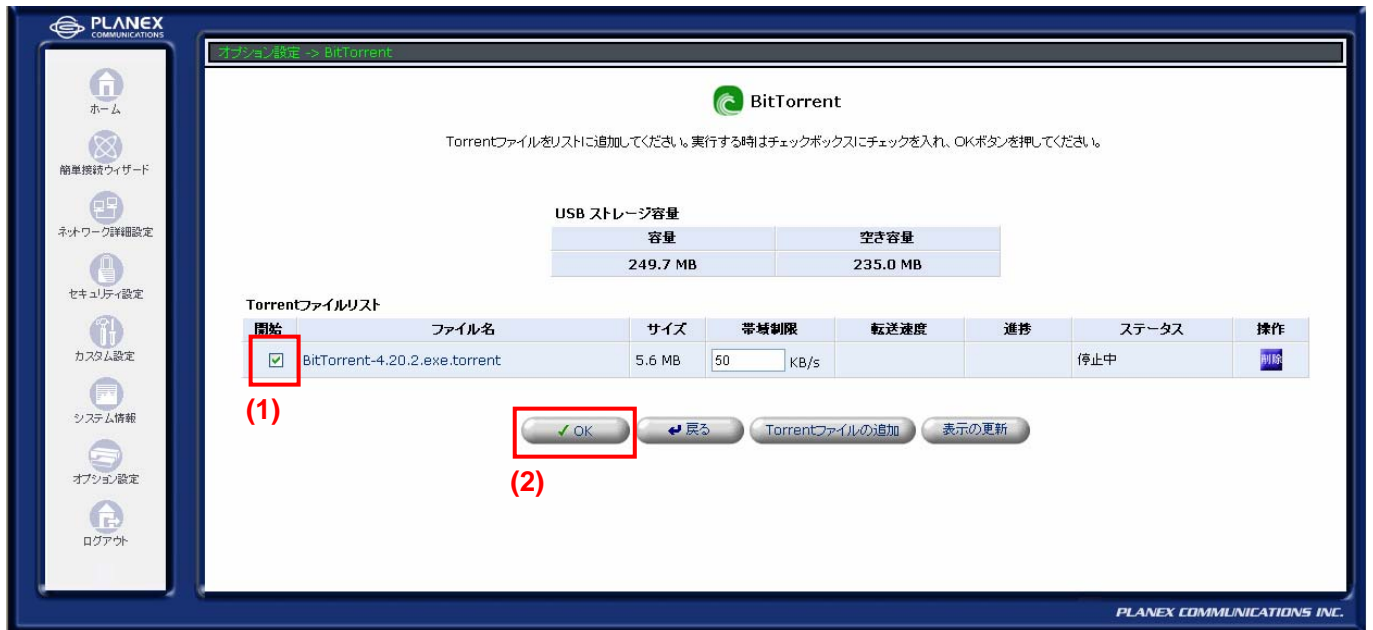


「BitTorrent」に戻ります。

8 Torrent ファイルの情報が表示されていることを確認します。



- 9 ダウンロードを開始したい Torrent ファイルの左の「開始」のチェックボックスをチェックオンにして、[OK] をクリックするとダウンロードが開始されます。



※「開始」のチェックボックスは、同時に最大 10 個までチェックオンにできます。チェックオンのときはダウンロードだけでなくアップロードも有効になります。ダウンロード完了後にチェックをオフにすれば、アップロードを止めることができます。

※「ファイル名」に表示されているファイルをクリックすると、ダウンロードされるファイルの一覧が表示されます。

※「帯域制限」では、ダウンロード時の上限速度を 1~5000（整数のみ）で設定できます。0 にすると無制限になります。



ダウンロード完了したファイルは、本製品に接続されている HDD に保存されます。

2 ダイナミック DNS (CyberGate-DDNS-) の設定

本製品は弊社ダイナミック DNS サービスの「CyberGate-DDNS-」に対応しました。
本製品では、以下のダイナミック DNS サービスに対応しています。

- ・ CyberGate-DDNS-
- ・ DynDNS.org
- ・ Dynamic DO!.jp
- ・ MyDNS.JP

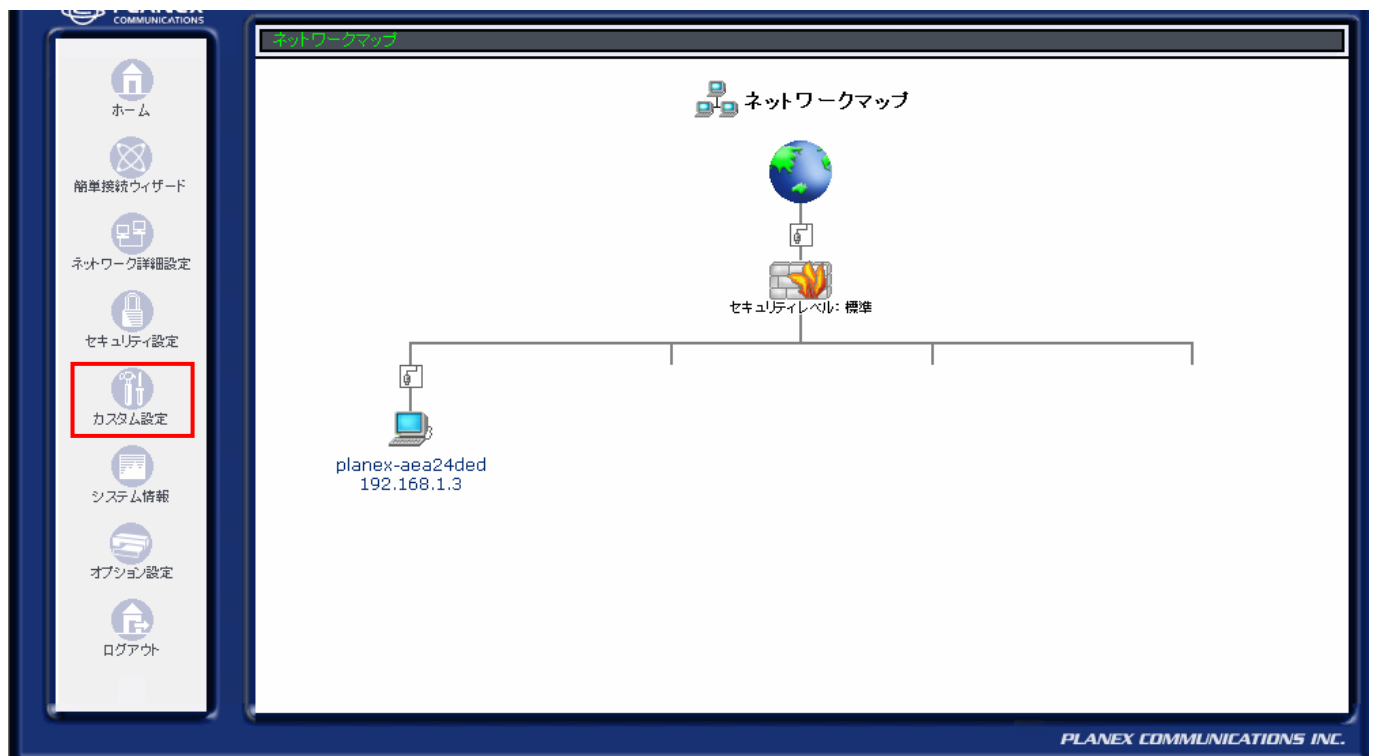
※「Dynamic DO!.jp」と「MyDNS.JP」は、「カスタム設定」-「ダイナミック DNS(国内のサービス)」から利用できます。

本製品のダイナミック DNS の詳細については、「機能詳細編」の 124 ページを参照してください。

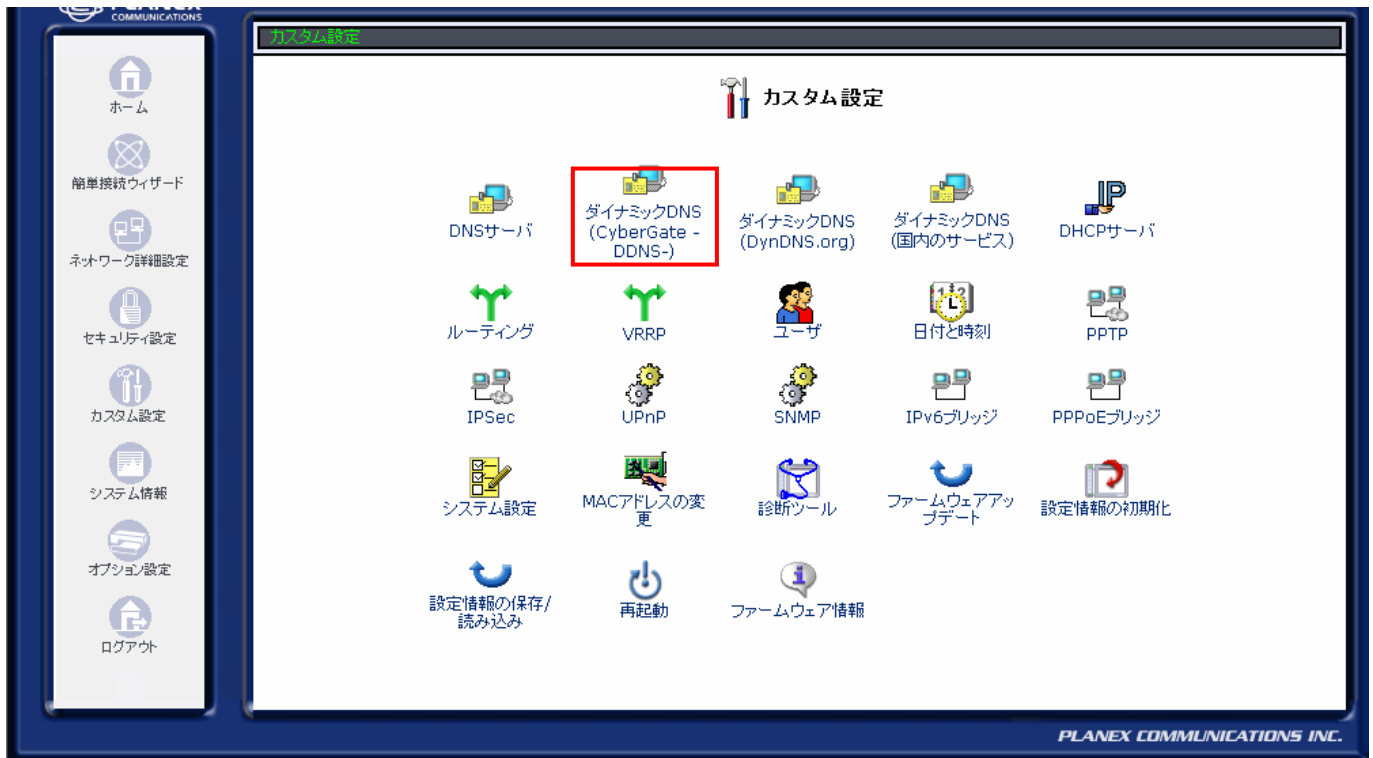
■ 設定手順

設定を行う前に、「<http://cybergate.planex.co.jp/>」にアクセスし、「CyberGate-DDNS-」のサブドメイン、ドメイン、パスワードの登録を行ってください。

1 サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。

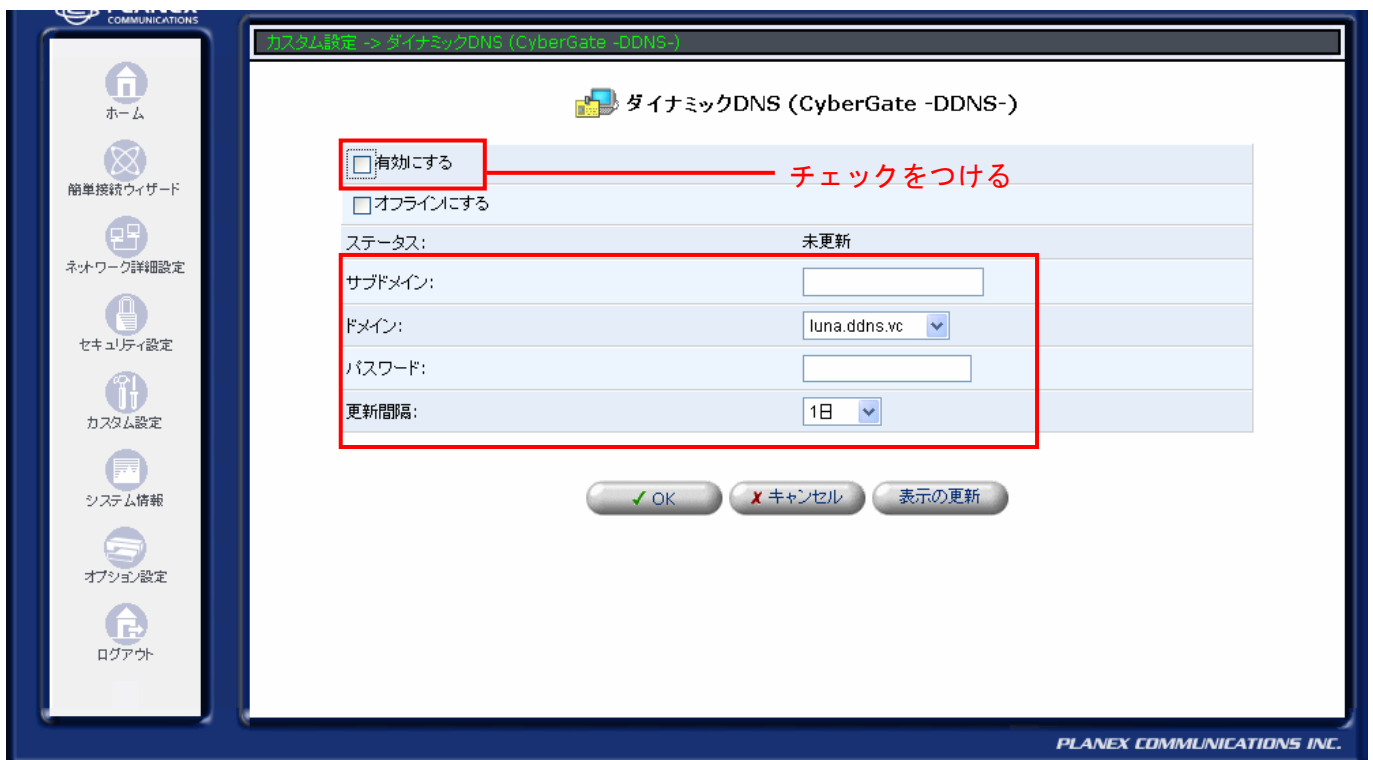


2 [ダイナミック DNS(CyberGate-DDNS-)]アイコンをクリックします。



[ダイナミック DNS]の画面が表示されます。

3 [有効にする]欄にチェックを付け、「CyberGate-DDNS-」に登録した内容をもとに各項目を入力します。



[サブドメイン]

登録したサブドメインを入力します。

[ドメイン]

登録したドメインを選びます。

[パスワード]

「CyberGate-DDNS-」で登録しているパスワードを入力します。

「更新間隔」

DNS情報の更新間隔を「1日」、「3日」、「5日」、「1週間」、「2週間」から選びます。

4 [OK] ボタンをクリックします。

以上で設定は完了です。

3

PPPoE マルチセッション（フレッツ・スクウェア）の設定

フレッツ・スクウェアとは、NTT 東日本株式会社および NTT 西日本株式会社が提供するコンテンツサービスです。「簡単接続ウィザード」を使えば、本製品が自動的にフレッツ・スクウェア※の設定をおこないます。

■操作方法

「簡単接続ウィザード」から PPPoE 接続設定するとき、以下の画面の「フレッツスクウェア接続設定」で「NTT 東日本」または「NTT 西日本」を選びます。接続設定はサイドメニュー「ネットワーク詳細設定」から確認できます。



「フレッツスクウェア接続設定」の項目は、本製品に PPPoE 接続がまだ 1 つも設定されていない状態のときだけ表示されます。PPPoE 接続が 1 つ以上設定済みのときは、通常のマルチセッションの設定手順で設定することができます。設定手順は、「ユーザーズ・マニュアル」の「PPPoE 接続でマルチセッション接続を設定する場合」（69 ページ）を参照ください。